

在宅重症心身障がい児者に対応可能な

訪問看護師育成研修

医療的ケアが必要な重症心身障がい児者の在宅移行当初から関わり、当事者及び介護者の支援において重要な役割を担う訪問看護師は依然として不足しています。

また、人工呼吸器管理等高度な医療的ケアが必要な重症心身障がい児者の受入が可能な短期入所事業所が府内にはまだまだ少ない状況です。

大阪府では、重症心身障がい児者に対応可能な訪問看護事業所の増加及び医療型短期入所事業所の開設支援を目的として、訪問看護師等育成のための研修を実施します。

研修対象

大阪府内（大阪市・堺市含む）に所在する訪問看護ステーション、病院または教育機関に勤務する看護師

※本研修は重症心身障がい児者への支援に関わっている、または、関わる予定がある方を対象としております。

募集人数

160名

受講料

無料

開催日・場所等

1. 基本研修 3 日間（全日 9:00 受付開始）

開催日：平成 29 年 8 月 6 日（日）9:30~16:30

8 月 20 日（日）9:30~12:45

9 月 3 日（日）9:30~16:30

開催場所：公益社団法人大阪府看護協会 ナーシングアート大阪
〒536-0014 大阪市城東区嶋野西 2-5-25

2. 実地研修 1 日（府内の二次医療圏域ごとにグループ分けして実施）

開催日	開催場所	対象圏域
平成 29 年 10 月 22 日（日）	社会福祉法人三篠会 堺市立重症心身障害者（児）支援センター ベルデさかい 〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町 4 丁 3 番 1 号	堺市 大阪市
平成 29 年 10 月 22 日（日）	社会福祉法人愛和会 ローズコミュニティ・緑地 障がい者施設 あすなろ 〒561-0872 豊中市寺内 1 丁目 1-10	豊能 三島
平成 29 年 10 月 14 日（土）	社会福祉法人東大阪市社会福祉事業団 東大阪市立障害児者支援センター レピラ 〒578-0984 東大阪市菱江 5 丁目 2 番 34 号	中河内 北河内
平成 29 年 10 月 22 日（日）	社会福祉法人弥栄福祉会 障害者支援施設くまとり弥栄園 〒590-0405 泉南郡熊取町大久保南三丁目 1380 番地の 3	泉州 南河内

※研修を全日程（基本研修 1 日半、演習 1 日と圏域ごとの実地研修 1 日の合計 3 日半）修了した方には、大阪府知事から修了証が交付されます。

※実地研修は、原則として勤務されている事業所所在地の圏域施設への参加となります。

ただし、人数調整のため所在地以外の圏域施設となる場合もございますので、ご了承ください。

研修内容

参考資料「重症心身障害児者等支援者育成研修テキスト」（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000123648.html> からテキストをダウンロードできます。

1. 基本研修

(1) 講義【8月6日（日）】開催場所：ナーシングアート大阪3階 レモンホール

～重症心身障がい児者の基本的理解・重症心身障がい児者に関する制度及び支援方法の基礎的な知識～

講義	内容	講師
大阪府の取組 【9:30～10:00】	医療的ケアが必要な重症心身障がい児者に対する大阪府の取組について	大阪府福祉部障がい福祉室 地域生活支援課
重症心身障害と制度 【10:00～11:00】	障害者総合支援法のサービス体系 医療型短期入所・生活介護・重度訪問介護 重度包括支援・児童発達支援など	枚方総合発達医療センター ケースワーカー 諏訪田 克彦
重症心身障害とは 【11:15～12:15】	重症心身障害の定義・支援の歴史的な流れ 生活の理解・家族支援・サービス管理	堺市立重症心身障害者（児） 支援センター ベルデさかい 看護療育部長 園部 和子
重症心身障害と医療 【13:15～15:15】	・重症心身障害医療とは ・各疾患の特徴 ・てんかんについて	富田林障害児者医療福祉センター 四天王寺和らぎ苑 施設長 塩川 智司
支援の基本的な枠組み 【15:30～16:30】	・支援の基本的な枠組み ・家族の思いとともに育つ支援 ・重症心身障害児者の生活支援	西宮すなご医療福祉センター 地域療育部相談支援課・通所課 部長 里 ゆかり

(2) 講義【8月20日（日）】開催場所：ナーシングアート大阪3階 レモンホール

～重症心身障がい児者の基本的理解・重症心身障がい児者に関する制度及び支援方法の基礎的な知識～

講義	内容	講師
日常生活等における支援 【9:30～11:30】	・合併障害の相互関連と悪循環 ・呼吸の障害 ・嚥下の障害、経管栄養 ・上部消化管障害～胃食道逆流症、逆流性食道炎 ・それぞれのライフサイクルでの医療面の問題の変化と支援の課題	大阪発達総合療育センター 小児科部長 竹本 潔
実践報告 【11:45～12:45】	・在宅医療の役割 ・訪問看護の仕組み ・NICU等からの移行支援 ・地域の現状と課題	大阪発達総合療育センター 地域連携部 医療相談室 室長 近藤 正子

(3) 演習【9月3日（日）】開催場所：ナーシングアート大阪2階 ABCDE 室

～ライフステージにおける支援～

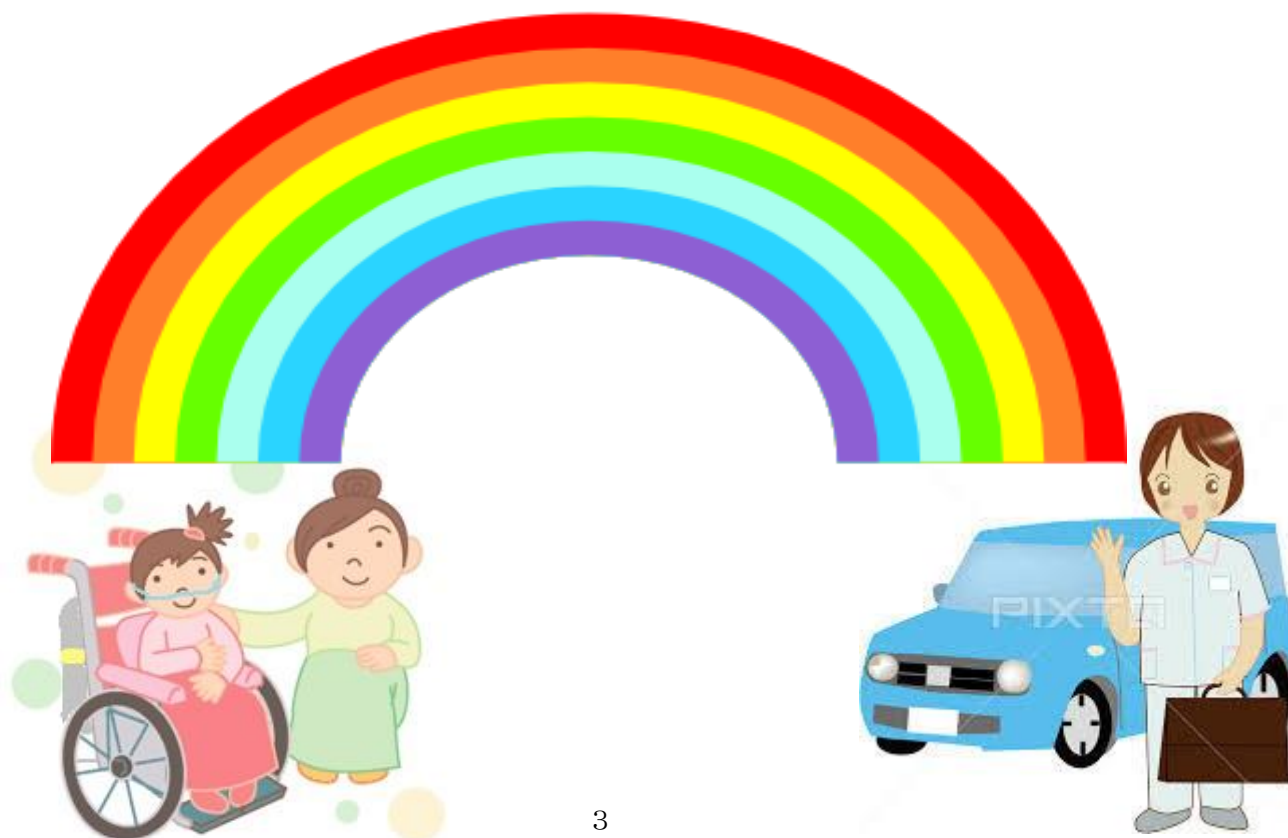
演習	内容	講師
地域の支援体制を構築する 【9:30～12:30】	連携による支援体制の構築 ・地域における重症心身障害児者支援体制の構築方法と評価 ・発達を促す遊び、母親の育児支援	大阪発達総合療育センター 訪問看護ステーションめぐみ 所長 絹川 美鈴 看護師・HPS 西尾 恵美
重症心身障害児者のニーズのアセスメントと支援計画 【13:30～16:30】	支援プロセスとその管理 ・ニーズの把握方法 ・ニーズから支援計画へ ・支援の評価とは	訪問看護ステーションみらい 所長 岩出 るり子

* 講義名等につきましては、研修テキストに表記のとおり記載しております。

2. 実地研修【※圏域によって開催日・開催場所が異なります】

	内容	講師
障がい福祉サービス等体験会への参加	各圏域の重症心身障がい児とその家族を対象とした福祉サービス等体験会に参加し、地域で生活している重症心身障がい児や家族と関わることで、その思いやニーズを知る。	各実施施設の看護師、PT、OT、ケースワーカー
見学実習 (一部体験実習)	<p>○施設紹介</p> <p>○病棟見学 例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸を整えるためのケアの実際 人工呼吸器など使用者の実際姿勢（腹臥位など）、呼吸療法の実際など ・栄養摂取を整えるためのケアの実際 経鼻経管栄養、経鼻経腸栄養、胃瘻、腸瘻などの管理の実際 ・側彎、緊張と姿勢を整えるためのケアの実際 ポジショニング ・骨折防止のためのケアの実際 体位変換、移送時の注意事項 おむつ交換時の注意事項 衣服着脱時の注意事項など ・コミュニケーションの実際 <p>○質疑・応答</p> <p style="text-align: right;">等</p>	各施設の担当者

※参加が決定された方には後日 FAX にて受講決定通知をお送りします。
その際に、参加していただく実地研修施設と日程をお知らせします。



参加申込書

- ・必要事項をご記入の上、メールまたはFAX（072-858-9521）でお申込みください。
- ・後日、受講決定通知をFAXでお送りいたしますので、必ずFAX番号をご記入ください。
- ・3人以上申し込む場合は、この用紙をコピーしてお使いください。
- ・定員に達した場合、事業所あたりの参加人数を制限させていただきます。複数で申し込みをされる場合は、必ず優先順位をご記入ください。

病院・事業所名			
病院・事業所住所	〒		
連絡先（TEL&FAX）			
TEL：			FAX：
参加者			
フリガナ	（優先順位）	職種	経験年数（うち訪問看護経験年数）
氏名	（ 位/ 人中）		年（ 年）
フリガナ	（優先順位）	職種	経験年数（うち訪問看護経験年数）
氏名	（ 位/ 人中）		年（ 年）
フリガナ	（優先順位）	職種	経験年数（うち訪問看護経験年数）
氏名	（ 位/ 人中）		年（ 年）
基本研修・実地研修で知りたいこと、聞きたいことがあればご自由にお書き下さい。 ※ご記入頂いた内容について研修で必ず実施することをお約束するものではありませんのでご了承ください。			

申込・問い合わせ先

募集期間：平成29年6月5日～7月21日（ただし、定員になり次第締め切り）

申込・問い合わせ先

〒573-0122

大阪府枚方市津田東町2-1-1

社会福祉法人枚方療育園 枚方総合発達医療センター

TEL072-858-0373 FAX072-858-9521

ikebe@hirakataryoiku-med.or.jp

hiroka@hirakataryoiku-med.or.jp

担当：池辺・中西・平位

主催

大阪府福祉部障がい福祉室地域生活支援課地域サービス支援グループ 担当：黒崎・廣川